



FY2016 1Q

Financial Results

決算補足説明資料

トレンドーズ株式会社 東証マザーズ：6069

■ 2016年3月期 第1四半期 決算概要

- » 2016年3月期 第1四半期 概要
- » 売上高・売上構成の推移
- » 営業利益の増減要因

■ 第1四半期の取組みと今後の展開

- » メディア事業
- » 動画事業

2016年3月期 第1四半期 決算概要

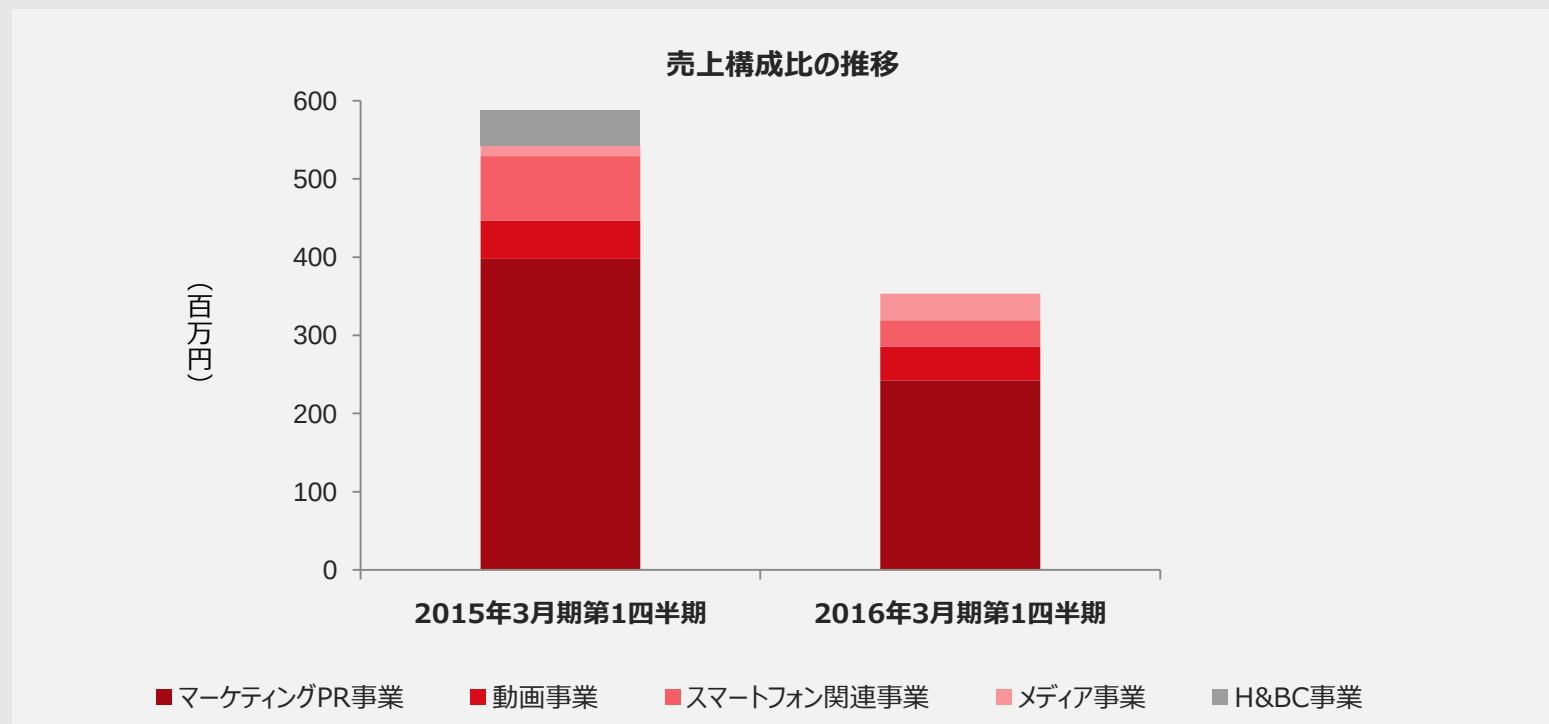
2016年3月期 第1四半期 概要

第1四半期の売上高は前年同期比39.9%の減少により353百万円、営業利益は66百万円減少し▲21百万円となりました。なお、子会社株式の売却により特別利益が発生したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は22百万円となりました。

		2016年3月期 第1四半期実績	2015年3月期 第1四半期実績	前年同期比
売上高	(百万円)	353	588	▲39.9%
営業利益	(百万円)	▲21	45	—
経常利益	(百万円)	▲20	45	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(百万円)	22	21	5.3%

売上高・売上構成の推移

収益率の低いサービスにおける販売の見直し等の影響によりマーケティングPR事業の売上高が前年同期比で約1.5億円減、アフィリエイト広告の減少によりスマートフォン関連事業の売上高が約0.5億円減となりました。両事業においては新サービスの開発により、売上回復を図ります。



営業利益の増減要因

原価率が高いサービスの販売を見直したことにより、粗利率が前年同期比で11.2pt改善いたしました。販売管理費については、新規ビジネスの立ち上げのために38百万円を投資したことにより前年同期比で10百万円増となりましたが、既存サービス等における費用は削減いたしました。

営業利益増減要因

(単位：百万円)	2016年3月期第1四半期	2015年3月期第1四半期	前年同期比
売上高	353	588	▲ 235
売上原価	168	347	▲ 179
売上総利益	184	241	▲ 57
粗利率	52.2%	41.0%	+ 11.2pt
販売管理費	205	195	+ 10
先行投資費用	38	—	+ 38
その他	167	195	▲ 28
営業利益	▲ 21	45	▲ 66

第1四半期の取組みと今後の展開

メディア事業① <ZEKKEI Japan>

- 訪日外国人向けメディア「ZEKKEI Japan」ではPR企画を積極展開。全世界でのFacebook「いいね！」数は110万を突破いたしました。
- 今後は訪日客数の多い各国に絞った広告戦略及び他メディアとの連携を強化し、さらなるユーザー獲得を目指します。



2015/5 インバウンドにまつわる調査データを公開する「インバウンド総研」を創設



2015/6 プロカメラマンが世界に伝えたい日本の絶景を選出する「ZEKKEIアワード」を発表



2015/6 サントリービール(株)の「金麦」の夏の企画と連携し、日本の花火の絶景を紹介する「金麦の夏×ZEKKEI Japan」特設ページを開設



2015/7 外国人留学生に国内旅行資金の支援を行う「奨“旅”金制度」を開始

メディア事業② <ZEKKEI Japan>

- インバウンドマーケティングにおいて、上海OL層を中心に100万人以上の会員を有する「上海ホットペッパー」と提携。中国最大のSNS「WeChat」を活用し訪日前の認知獲得から店頭送客までを実現するマーケティングサービスの提供を開始いたしました。



<上海ホットペッパー「胡椒蓓蓓」>

2007年にリクルートが創刊(※)。雑誌の発行部数は40万部、オンライン会員数は100万人を超え上海で圧倒的認知度を誇るメディア。
※2012年に中国事業代表がリクルートより事業譲渡を受けMBOして独立。

<公式アカウント開設>



WeChatの企業公式アカウントの開設から
運用・集客までをサポート

メディア事業③ <Anny>

- ギフトに特化したキュレーションメディア「Anny magazine」に続き、7月に(株)三越伊勢丹が商品提供を行うギフトECアプリ「Anny now」をリリースいたしました。
- 今後はスマートフォン特化型のギフトECサイトを開発し、「Anny magazine」との連携強化を図ります。



<Anny magazine>

誕生日、結婚、出産、クリスマス、バレンタイン、母の日、父の日などの
ギフトに関する情報に特化したキュレーションメディア



<Anny now>

「今すぐきちんと贈れる」がコンセプトのギフトECアプリ

動画事業

- 6月にα版をリリースした、ゲーム実況に特化した動画プラットフォーム「ブレイム」は開始1カ月でサイトPVは100万PV、会員数は15,000人を突破いたしました。
- β版の提供開始に向け、さらなる機能追加とコンテンツ拡充を図ります。



リアルタイムコメント機能、コラボ動画共有機能など、
特化型プラットフォームならではの機能を追加

約40名の実況者による1,800以上の動画コンテンツを掲載



本資料は、業績に関する情報提供を目的としたものであり、
当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的に作成したものではありません。

また、本資料に掲載された情報や見通しは、
資料作成時点において入手可能な情報を基にしております。

本資料の内容には当社の判断が含まれており、情報の正確性を保証するものではなく、
今後様々な要因により実際の業績や結果と異なることがあります。